

国民大運動実行委員会が自治体要請キャラバン実施 憲法を活かした安心・安全な地域づくりを!



憲法と平和について、担当部長は「国の安全保障の問題であり、難しい問題である。奥州市は『非核平和都市宣言』を発して、世界平和

「非核平和都市宣言」を発している。国民大運動実行委員会では、住民の生活向上をめざし、①憲法と平和について、②震災からの復興の取り組みや防災対策等について、自治体の取り組みや考えを伺い、懇談しています。

キャラバンには、実行委員会から中野労連議長など4名、地元から新日本婦人の会奥州金ヶ崎支部と胆江民主商工会から2名の6名が参加しました。日本共産党の千葉敦奥州市議が同席しました。奥州市からは担当部長3名が出席しました。

国民大運動岩手県実行委員会(代表世話人 中野るみ子岩手労連議長)は、2026「憲法を活かした安心・安全な地域づくり」のための自治体要請キャラバンで、奥州市を訪問し、市の幹部職員に要請文を手渡し、懇談しました。

復興や防災について、担当部長は「4月20日のM7.7三陸沖地震(奥州市は震度4)では、北海道・三陸沖後発地震情報が発せられたので、市民に注意喚起した。水害のハザードマップを作成・配布した。避難所環境の充実・改善を図っていく」と述べました。

助産師確保、中小事業者の経営はコロナ禍より深刻、レジ袋のゴミ出しを認めてほしい!

参加者からは「助産師は、産婦人科・小児科だけでなく一般救急外来でも仕事している。県全体でも確保が困難。奥州市として、産後ケアなどの専門性を発揮できる配置をお願いしたい」と要望しました。

担当部長は「現在、市長部局で産後ケア対応1人・健康増進部門1人、医療局に3人勤務している。新たな採用も考えていきたい。県との柔軟な人事交流も必要では」と述べました。



国民大運動実行委員会の自治体交渉参加者

6月議会

日本共産党市議団の一般質問は次のとおりです。ぜひ傍聴して下さい!



佐藤美雪 議員

質問予定: 6月12日(金)午後3時頃
内 容:

- ①地域医療の充実(小児医療・子どもを産める体制づくり)
- ②通学路の安全対策について

質問予定: 6月15日(月)午後2時頃
内 容:

- ① 地域経済の活性化(中小事業者支援)について
- ② ツキノワグマ等、野生鳥獣の被害対策について



千葉 敦 議員

質問予定: 6月16日(火)午前10時
内 容:

- ① 地域医療の充実と新医療センター整備、医師確保について
- ② 胆沢城跡地の整備と史跡内の道路の拡幅整備について



千田美津子議員

質問予定: 6月17日(水)午後1時頃
内 容:

- ① 市政運営の方針について
- ② 水稲苗の立ち枯れ・細菌病の発生状況と対策について



今野裕文 議員



報告する永山哲さん

冤罪で苦しむ人を救うために取り組もう!

日本国民救援会胆江支部が総会開催

5月28日、国民救援会胆江支部(千田美津子支部長)の総会が開催されました。

開会に先立ち、「第79回解放運動無名戦士合葬追悼集会」に参加した永山哲さんが、集会参加の報告を行いました。

永山さんは、「岩手県からは胆江地区の2名など遺族等5名が参加した。遺族一人一人に交通費も支給されていることなどに敬意を表したい。会場は900席ほどあったが、毎年この規模で頑張ってきた方々が

総会は、10月に開催した「仙台北陵クリニック冤罪事件」の報告集会(約40名参加)の取り組みなど、経過報告とともに、今後の各種署名や弾圧事件等の報告集会等、活動方針を決定しました。